

日本骨髄バンクの現状（2002年7月末）詳細は別添一覧を参照下さい。

	前月	当月	現在数	累計数
ドナー登録者数	1,484	1,564	155,639	192,463
患者登録者数	146	143	1,796	12,730
骨髄移植例数	69	64	-	4,209

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。

① 6月の登録会。各ブロックで地区普及広報委員研修会も実施中

6月のドナー登録者数は1564人で、取消者数は464人、実質増加数は1100人という実績でした。登録会は49回実施され（うち献血併行型37回）、合計731人の方にご登録をいただきました。都道府県別の登録会開催数は、福島10回、沖縄7回、東京5回、石川4回、愛知3回、宮城、兵庫、大阪、徳島、茨城、北海道2回、神奈川、岡山、新潟、鳥取、山形、埼玉、岐阜、長野が1回でした。ただ、順調だった月間ドナー登録者数が、前年同月比でやや伸び悩みの兆しがみえています。下半期好調だった昨年同期を上回る登録者増大のため、皆さまの一層のご協力をお願いいたします。

② 通常理事会・通常評議員会開催。財務・運営特別委員会から中間報告も

6月28日（金）、当財団の廣瀬第2ビル・会議室（東京・神田錦町）で、通常理事会並びに通常評議員会が開催されました。平成13年度事業報告案、収支決算報告案、理事、監事及び評議員の選任案（補充）等が審議され、理事会においては可決承認されました。評議員会では、昨年度に基本財産の取り崩しや患者負担金の増額となるという事態となったことを重く受け止め、「骨髄バンク事業を縮小することなく、健全な財政活動のもとに充分留意して事業展開すること」の意見が付されて同意がなされました。財務・運営特別委員会からの中間報告が行われました。

決算の概要については、「骨髄バンクからのお知らせ」

<http://www.jmfp.or.jp/info/oshirase/index.html>をご覧ください。

3 7/20、第5回骨髄バンク公開フォーラム開催。奮ってご参加を

7月20日(土)11時~16時、全労済東京会館(東京・西新宿)で「第5回骨髄バンク 公開フォーラム」を開催いたします。テーマは「30万人へ、そして年間1000例へ」。1部は「コーディネート体制の充実」、2部「30万人を目指すドナー登録拡大について」、3部「患者負担金の軽減について」。厚生労働省・造血幹細胞移植委員会での審議が継続中ということもあり、このフォーラムにおいて、造血幹細胞移植の推進、骨髄バンクのよりよい発展のための有益な議論、提言がなされることが期待されます。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

4 国会議員バンド、ギイズのコンサート。骨髄バンク支援ソングも披露

骨髄バンク国会議員連盟所属の国会議員4人(林芳正氏、浜田靖一氏、小此木八郎氏、松山政司氏)で構成されたバンド、「Gilnz」のチャリティーコンサートが、7月2日(火)、銀座ガスホール(東京・銀座)で開催されました。1部はシンポジウム。ドナー経験者とお元気になれた元患者さん、野田聖子衆議院議員(骨髄バンク議員連盟会長)、厚生労働省・臓器移植対策室吉田学室長によるトークにより、観客の皆さんに骨髄バンクへの理解を深めていただくことができました。2部のコンサートは、浜田氏の軽妙な進行で、林氏の華麗な演奏、小此木氏の美声と松山氏のハーモニーで骨髄バンク支援ソング「少しの勇氣 Peace Together」などが披露されました。ゲストの岩崎裕美さん(元悪性リンパ腫患者)も加わり、会場一杯に骨髄バンク支援の歌声が響きました。当日は患者負担金支援募金として100万円の寄附目録が高久理事長に贈呈され、会場の募金箱にも多くの方々から募金をいただきました。ご協力いただきました皆さまに心より厚くお礼を申し上げます。

5 骨髄バンク支援チャリティーコンサート「パリ祭 大阪」、7/22開催

シャンソン歌手の深緑夏代さんらによる骨髄バンクチャリティーコンサートが7月22日(月)大阪厚生年金会館大ホール(大阪・西区)で開かれます。自らもガンを克服した深緑さんの呼びかけで実現したもので、芦野宏さん、安奈淳さん、山本リンダさんらが出演します。開催の記者会見には、現在、ドナーを探している豊中市の中井耀ちゃん(3歳)とお母さんの麻里さんも同席。ドナー登録への協力を呼びかけました。前売りチケット料金：S席7000円、A席6500円。

お問い合わせは深緑音楽事務所(電話0797-84-8371)

6 当財団各委員会、開催

傍聴をご希望の方は事前に財団事務局までお問い合わせのうえ、お申込みくださいますようお願いいたします。 各委員会開催予定は「骨髄バンクからのお知らせ」

<http://www.jmfd.or.jp/info/oshirase/index.html>をご覧ください。

国際協力事業の状況(1997年4月～2002年6月末)、HLA照合サービス状況期間

日本 米国	予備検索587件(適合410件) 登録319件 移植87件
米国 日本	予備照会1206件(適合154件) 登録105件 骨髄提供2件
日本 台湾	予備検索428件(適合92件) 登録138件 移植16件
台湾 日本	予備照会1件(適合0件) 正式登録1件 骨髄提供の実績なし
日本 韓国	正式登録153件(適合28件) 移植8件
韓国 日本	正式登録452件(適合190件) 骨髄提供52件(4月1件、5月1件、6月4件)
その他の国 日本	正式登録235件 提供累計10件(香港5件、英国2件、オランダ1件、オーストラリア1件、ブラジル1件)

* 4半期ごとに掲載

お知らせ

骨髄バンクを介して、2回骨髄提供された方

2002年6月末現在、骨髄バンクを介して2回骨髄提供された方は58人です。

DLT(ドナーリンパ球輸注。DLIとも呼ばれる)療法の実施件数

2002年6月末現在、DLT(ドナーリンパ球輸注。DLIとも呼ばれる)療法の実施件数は33件です。